

合板・製材・構造用集成材等の木材製品の国際競争力の強化

木材加工施設の大規模化や高効率化、他品目への転換を支援するとともに、原木の安定供給・生産コストの低減を図るため、路網整備や高性能林業機械の導入等を支援します。

また、非住宅分野等における木材製品の消費拡大や付加価値の高い林産物の輸出促進、新技術の実証等を支援します。

合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策【360億円】

対象者 「体質強化計画」に沿って取組を行う林業・木材産業等関係者 等

支援内容 木材加工流通施設整備、間伐材生産、人工造林、路網整備、高性能林業機械導入、JAS構造材等の消費拡大、林産物の輸出促進等の取組を支援

実施主体 木材関連業者、民間団体等

補助率 定額（1／2以内等）

体質強化計画

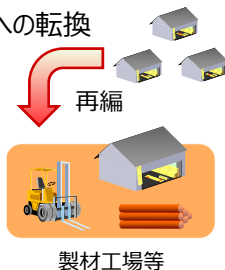
（川上から川下までの林業・木材産業等関係者の参画により都道府県が作成）
川上との安定供給に係る協定締結等に取り組む工場等に対して重点的に支援

木材産業の体質強化対策

- 大規模・高効率化や低コスト化に向けた木材加工流通施設の整備
- 工場間連携や他品目への転換



木材加工流通施設整備



製材工場等

有機的に連携

原木の低コスト供給対策

- 路網整備、高性能林業機械導入、間伐材生産等

森林整備事業（公共）

- 林業生産基盤整備道等の整備
- 搬出間伐等の実施



間伐材生産
高性能林業機械導入



路網整備



林業生産基盤整備道の整備

川上の基盤強化

林業経営体・林業労働力強化対策

- 販売力の強化や効率的な事業実施に向けた経営者層の育成、労働安全衛生対策の強化等

木材製品の消費拡大対策等

- JAS構造材等の普及・実証、CLT建築等の実証や木質建築部材の技術開発等を支援
- クリーンウッド法の定着実態調査等の実施



非住宅建築物等の木造化

木材製品等の輸出促進対策

- 海外への輸出に向け、付加価値の高い木材製品やきのこ等の生産施設整備、海外見本市への出展等のPR活動などを支援



海外見本市への出展

林業分野における新技術推進対策

- 木質新素材（改質リグニン等）の実証プラントの整備
- 革新的な森林づくりに向けた異分野の技術導入の促進・実証

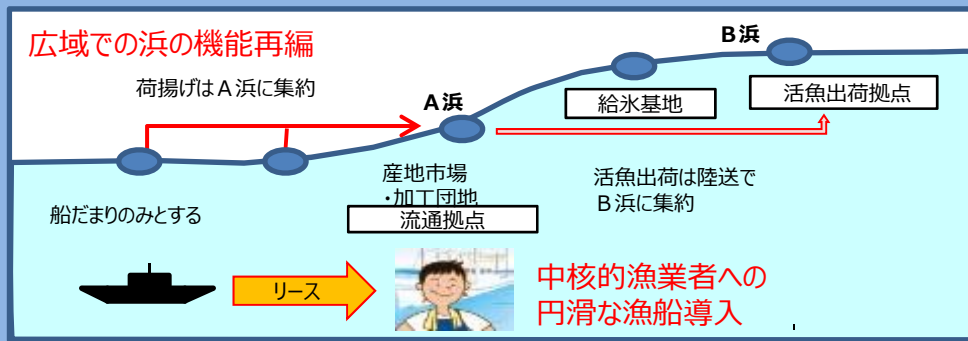
持続可能な収益性の高い操業体制への転換

「広域浜プラン」等に基づくリース方式による漁船導入や産地施設の再編整備、海況情報を迅速に把握するための海上ブロードバンド用機器及び生産性向上や省力・省コスト化に資する漁業用機器等の導入等を支援することにより、持続可能な収益性の高い操業体制への転換を推進します。

水産業競争力強化緊急事業 【270億円】（補助率：1/2、定額 事業実施主体：民間団体等）

広域浜プラン（浜の活力再生広域プラン・漁船漁業構造改革広域プラン）

◆ 広域な漁村地域が連携して取り組む浜の機能再編や中核的漁業者の育成、漁船漁業の構造改革を推進



- プランに基づく収入向上・コスト削減の実証的取組（養殖用生餌安定供給、機能再編等）や安定的な操業に必要なクロマグロの混獲回避活動への支援

<プランに基づき以下の事業を実施>

水産業競争力強化 漁船導入緊急支援事業

中核的漁業者へのリース方式による漁船の導入を支援



競争力強化型機器等 導入緊急対策事業

海上ブロードバンド用機器及び生産性向上や省力・省コスト化に資する漁業用機器等の導入を支援



水産業競争力強化 緊急施設整備事業

競争力強化のために必要となる共同利用施設の整備、産地市場の統廃合の推進に必要な施設の整備及び関連する旧施設の撤去を支援



水産業競争力強化金融支援事業

漁船の建造・取得・改修、漁業用機器等の導入を図る漁業者等が借り入れる資金について、無利子・無担保・無保証人等での融資が可能となるよう支援

広域浜プラン緊急対策事業

意欲ある漁業者が実施する収入向上・コスト削減の実証的取組（養殖用生餌の安定供給、機能再編等）や安定的な操業に必要なクロマグロの混獲回避活動を支援

※ 「水産物輸出拡大緊急対策事業」にて、今後輸出拡大が見込まれる大規模な拠点漁港等における荷さばき所、冷凍冷蔵・集荷施設等の一体的な整備、輸出先国のHACCP対応のための水産加工・流通施設の改修等、品質・衛生条件への適合に必要な機器整備等を支援。

知的財産の保護の推進

農林水産物等の地理的表示（GI）の登録を進めるとともに、EUとの相互保護等を通じ、海外におけるGI産品の名称の保護や、侵害行為に生産者団体等と連携して適切に対応します。

優良な植物新品種について、海外における品種登録を進めることにより、海外における適切な権利行使を促進します。また、和牛遺伝資源について流通管理対策を実施し、知的財産的価値の保護を推進します。

① 諸外国との地理的表示の相互保護の推進

我が国の地理的表示（GI）の海外での保護を通じた農林水産物の輸出促進及び海外のGI産品の模倣防止等による消費者の保護を図るため、諸外国と相互にGIを保護できる制度を整備しました。

日EU・EPA協定を適確に実施するため、広告等におけるGIの使用規制等模倣品排除の効果を高めるための法改正を行いました。また同協定に基づき、日本側48産品、EU側71産品のGI相互保護が開始されました。



② 植物新品種の保護

海外で無断栽培を差し止めるため、海外においても、品種開発後、国際条約上の出願猶予期限を待たず早期に出願登録手続が進められるよう支援を行い、速やかな品種登録を促進します。

また、優良品種の海外流出を防止するため、次期通常国会を目指して所要の法整備の検討を行います。

植物品種等海外流出防止対策強化事業

国際条約上の出願猶予期限を待たず早期に出願登録手続を進めるための経費及び海外における権利侵害に対応するための調査・対策費用等を支援します。



中国産シャインマスカット
(中国市場)



中国産シャインマスカット
(タイ市場)

③ 和牛遺伝資源の保護

和牛遺伝資源の保護のための対応方策について、令和2年の通常国会を目指して所要の法整備の検討を行うとともに、法整備を待たずにできることから順次迅速に実施します。

和牛遺伝資源の保護に関する法制上・運用上の措置等をパッケージ化した対策

- 受精卵の生産状況の把握
- 精液・受精卵の流通、在庫状況の把握
- 家畜人工授精所を介さない流通の排除
- 知的財産的価値の保護に向けた契約慣行の普及・徹底と契約の当事者ではない第三者の不正利用にも対抗できる仕組みの創設
- 不正行為に対する抑止力（罰則等）の強化

農林水産分野における「TPP等大綱を実現するための予算」 (令和元年度補正予算)

総額 3,250億円

○次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成

農林水産業の担い手の確保・育成、経営基盤強化緊急対策	【64億円】
担い手経営発展支援金融対策（既存基金を活用） （追加融資枠）	【1,000億円】
農地の更なる大区画化・汎用化の推進（公共）	【270億円】
棚田・中山間地域対策（一部公共）	【282億円】
うち棚田地域振興緊急対策	2億円
うち中山間地域所得向上支援対策	242億円
うち農山漁村地域整備交付金	38億円

○国際競争力のある産地イノベーションの促進

産地生産基盤パワーアップ事業	【348億円】
水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進（公共）	【566億円】
スマート農業技術の開発・実証プロジェクト	【72億円】
加工施設再編等緊急対策事業	【21億円】

○畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進

和牛・乳用牛の増頭・増産対策〔一部基金化〕	【243億円】
畜産クラスター事業の改善〔一部基金化〕	【409億円】
（このほか増頭・増産対策分中138億円、国産チーズ振興枠分90億円）	
国産チーズの競争力強化	【150億円】
（うち国産チーズ振興枠90億円）	
草地整備の推進（公共）	【58億円】
加工施設再編等緊急対策事業（再掲）	【21億円】
畜産バイオマス産地消緊急対策事業	【10億円】

○高品質な我が国農林水産物の輸出等需要フロンティアの開拓

司令塔組織の創設による輸出環境の整備	【9億円】
輸出に取り組む事業者への支援の強化	
・グローバル産地づくり緊急対策	【8億円】
・海外の需要拡大・商流構築に向けた取組の強化	【33億円】
輸出拠点の整備	【273億円】

○合板・製材・構造用集成材等の木材製品の国際競争力の強化

合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策（一部公共）	【360億円】
-------------------------------	---------

○持続可能な収益性の高い操業体制への転換

水産業競争力強化緊急事業	【270億円】
--------------	---------

農林水産分野における「TPP等大綱を実現するための予算」 (平成30年度補正予算)

総額 3,188億円

○次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成

担い手確保・経営強化支援事業	【50億円】
担い手経営発展支援金融対策（既存基金を活用） （追加融資枠）	【1,000億円】
農地の更なる大区画化・汎用化の推進（公共）	【348億円】
中山間地域所得向上支援対策	【280億円】
うち本体	80億円
うち産地パワーアップ事業優先枠	40億円
うち畜産・酪農収益力強化整備等特別対策（畜産クラスター）事業優先枠	40億円
うち農業農村整備事業優先枠	120億円

○国際競争力のある産地イノベーションの促進

産地パワーアップ事業	【400億円】
水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進（公共）	【518億円】
スマート農業技術の開発・実証プロジェクト	【62億円】
加工施設再編等緊急対策事業	【24億円】

○畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業	【560億円】
	（このほか国産チーズ振興枠90億円）
国産チーズの競争力強化	【150億円】
	（上記国産チーズ振興枠90億円を含む）
畜産クラスターを後押しする草地整備の推進（公共）	【36億円】
畜産バイオマス産地消緊急対策事業	【10億円】
加工施設再編等緊急対策事業（再掲）	【24億円】

○高品質な我が国農林水産物の輸出等需要フロンティアの開拓

輸出に取り組む事業者への支援の強化	
・グローバル産地づくり緊急対策	【10億円】
・海外の需要拡大・商流構築に向けた取組の強化	【57億円】
輸出拠点の整備	
・農畜産物輸出拡大施設整備事業	【60億円】
・水産物輸出拡大緊急対策事業（一部公共）	【87億円】
輸出環境の整備	【17億円】

○合板・製材・構造用集成材等の木材製品の国際競争力の強化

合板・製材・集成材国際競争力強化対策（一部公共）	【392億円】
--------------------------	---------

○持続可能な収益性の高い操業体制への転換

水産業競争力強化緊急事業	【324億円】
--------------	---------

農林水産分野における「ＴＰＰ等大綱を実現するための予算」 (平成29年度補正予算)

総額 3,170億円

○次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成

担い手確保・経営強化支援事業	【50億円】
担い手経営発展支援金融対策（既存基金を活用） （追加融資枠）	【1,000億円】
農地の更なる大区画化・汎用化の推進（公共）	【350億円】
中山間地域所得向上支援対策	【300億円】
うち本体	100億円
うち産地パワーアップ事業優先枠	40億円
うち畜産・酪農収益力強化整備等特別対策（畜産クラスター）事業優先枠	40億円
うち農業農村整備事業優先枠	120億円

○国際競争力のある産地イノベーションの促進

産地パワーアップ事業	【447億円】
水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進（公共）	【457億円】
スマート農業技術の開発・実証プロジェクト	【60億円】
加工施設再編等緊急対策事業	【25億円】

○畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業	【575億円】
（このほか国産チーズ振興枠90億円）	
国産チーズの競争力強化	【150億円】
（上記国産チーズ振興枠90億円を含む）	
畜産クラスターを後押しする草地整備の推進（公共）	【95億円】
畜産・酪農生産力強化対策事業	【10億円】
飼料生産基盤利活用促進緊急対策事業	【5億円】
畜産経営体質強化資金対策事業（既存基金を活用） （融資枠）	【130億円】
加工施設再編等緊急対策事業（再掲）	【25億円】

○高品質な我が国農林水産物の輸出等需要フロンティアの開拓

輸出に取り組む事業者への支援の強化	【36億円】
輸出拠点の整備	
・農畜産物輸出拡大施設整備事業	【100億円】
・水産物輸出拡大緊急対策事業（一部公共）	【71億円】
規格・認証、知的財産の戦略的活用の推進	【8億円】

○合板・製材・構造用集成材等の木材製品の国際競争力の強化

合板・製材・集成材国際競争力強化対策（一部公共）	【400億円】
「クリーンウッド」利用推進事業	【2億円】

○持続可能な収益性の高い操業体制への転換

水産業競争力強化緊急事業	【230億円】
--------------	---------

農林水産分野における「TPP大綱を実現するための予算」 (平成28年度補正予算)

総額 3,453億円

- 次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成
 - 担い手確保・経営強化支援事業 【53億円】
 - 担い手経営発展支援金融対策 【46億円】
 - 農地の更なる大区画化・汎用化の推進（公共） 【370億円】
 - 農業経営塾の展開支援 【2億円】
 - 中山間地域所得向上支援対策 【300億円】
 - うち産地パワーアップ事業優先枠 50億円
 - うち畜産・酪農収益力強化整備等特別対策（畜産クラスター）事業優先枠 50億円
 - うち農業農村整備事業優先枠 100億円

- 国際競争力のある産地イノベーションの促進
 - 産地パワーアップ事業 【570億円】
 - 水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進（公共） 【496億円】
 - 農林水産分野におけるイノベーションの推進 【117億円】
 - 加工施設再編等緊急対策事業 【10億円】

- 畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進
 - 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 【685億円】
 - 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進（公共） 【94億円】
 - 畜産・酪農生産力強化対策事業 【16億円】
 - 飼料生産基盤利活用促進緊急対策事業 【9億円】
 - 畜産経営体質強化資金対策事業 【17億円】

- 高品質な我が国農林水産物の輸出等の需要フロンティアの開拓
 - 農林水産物の輸出力の強化 【270億円】
 - ・輸出に取り組む民間事業者への支援
 - 国内外での輸出拠点の整備（一部公共） 203億円
 - ・輸出に取り組む民間事業者に対する側面支援
 - 輸出拡大のためのサポート体制の充実 56億円
 - 政府が主体的に行う輸出環境の整備 11億円

- 合板・製材の国際競争力の強化
 - 合板・製材生産性強化対策 【330億円】
 - CLT利用促進総合対策 【10億円】
 - 「クリーンウッド」利用推進事業 【2億円】

- 持続可能な収益性の高い操業体制への転換
 - 水産業競争力強化緊急事業 【255億円】

- 消費者との連携強化
 - 国産農林水産物・食品への理解増進事業 【2億円】

- 生産資材価格の見える化等 【1億円】

農林水産分野における「TPP大綱を実現するための予算」 (平成27年度補正予算)

総額 3,122億円 (再掲分を除く)

- 次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成
 - 担い手確保・経営強化支援事業 【53億円】
 - 担い手経営発展支援金融対策〔基金化〕 【100億円】
 - 農業法人経営発展支援投資育成事業 【10億円】
 - 農地の更なる大区画化・汎用化の推進(公共) 【370億円】
 - 中山間地域等担い手収益力向上支援事業 【10億円】
- 国際競争力のある産地イノベーションの促進
 - 産地パワーアップ事業〔基金化〕 【505億円】
 - 水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進(公共) 【406億円】
 - 革新的技術開発・緊急展開事業 【100億円】
 - 加工施設再編等緊急対策事業 【46億円】
- 畜産・酪農収益力強化総合プロジェクトの推進
 - 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業〔基金化〕 【610億円】
 - 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進(公共) 【164億円】
 - 畜産・酪農生産力強化対策事業〔基金化〕 【30億円】
 - 革新的技術開発・緊急展開事業(再掲) 【100億円】
 - 草地難防除雑草駆除等緊急対策事業 【7億円】
 - 畜産経営体質強化支援資金融通事業〔基金化〕 【20億円】
 - 加工施設再編等緊急対策事業(再掲) 【46億円】
- 高品質な我が国農林水産物の輸出等の需要フロンティアの開拓
 - 輸出促進緊急対策 【33億円】
 - 水産物輸出拡大緊急対策事業(一部公共) 【55億円】
 - 農畜産物輸出拡大施設整備事業 【43億円】
 - 日本発食品安全管理規格策定推進緊急調査事業 【0.1億円】
 - 外食産業等と連携した需要拡大対策事業 【36億円】
 - 農山漁村おみやげ農畜産物販売促進事業 【4億円】
- 合板・製材の国際競争力の強化
 - 合板・製材生産性強化対策事業〔基金化〕 【290億円】
 - 違法伐採緊急対策事業 【2億円】
- 持続可能な収益性の高い操業体制への転換
 - 水産業競争力強化緊急事業〔基金化〕 【225億円】
- 消費者との連携強化
 - 国産農林水産物・食品への理解増進事業 【4億円】